

第1弾

中部と近畿 青年集まる！

時の窓

2014年12月6日(土)には、近畿においてウィンタースクール&クリスマスパーティが、12月6日(土)、7日(日)には、中部において青年部長会議が開催されました。本号では、担当常任からそれぞれ開催報告をします。

～中部～

岐阜県高山市において、青年部長会議を開催！
例年よりも早い積雪(豪雪でした…)により、当初の予定を大幅に変更することになりましたが、無事開催し、交流を深めることができました！

6日(土)

大雪による倒竹で電車が運休し、復旧の目処がつかない…。北陸からの参加は、富山は6日のみ、金沢は6日夜から、福井は泣く泣く断念。ハプニングで始まった青年部長会議。小野常任委員からは東京地区の青年について、山本議長からは近畿地区の青年についてお話いただき、青年協とは何ぞや？との疑問にも答えていただきました。また、夏に中部地区で開催する予定の「どまつり」について、「青年が参加しやすく、かつ楽しめるレクとはどんなものなのか？」と、青年同士ざっくばらんに本音で語り合いました！
※どまつりとは…「ど真ん中祭」をもじった、中部で開催する大規模なレクリエーションです。

174号



ZENSIHO-SEINENKYO

2015/3/18



他地区の状況に興味津々！
真面目に聞いてます

7日(日)

会議2日目は、グループ討論です。
「新規採用者に対する呼びかけはどんなものが効果的か」
「組合を脱退したいという人が身近にいた場合…どんな話をするか」
「組織拡大に繋がるような魅力的な活動(レク)を具体的に計画してみよう」というテーマで、5人くらいのグループで意見交換し、最後にはみんなの前で発表しました。討論は、正解を求めることよりも、みんなで悩んだり、他の支部でのとりくみを聞いて新たな発見をしたりすることのほうが大事ですね！
改めてそう感じる貴重な時間でした。



自分では考えつかなかったアイデアに「なるほど」パクリます！

全司法青年協

クリック！
検索

～近畿～

大阪高裁の会議室で近畿地連主催のウィンタースクール&クリスマスパーティ(以下、クリパという。)を開催しました！
実行委員も含め、26名の青年が近畿各地から参加してくれました。

～ウィンタースクールとは？～
年1回、近畿地連が開催している、近畿地連管内の青年を対象としたいわゆる「労働学校」です。
ここ数年は終わった後にクリスマスパーティを行っています。



講義



模擬折衝

今年は 基本的なことを知っておこう！をコンセプトに、「労働組合とは？全司法ってどんな組織？」や「役員はどんなことをしているの？組合活動の年間スケジュール」について、地連の副執行委員長や書記長に講義していただきました。

また、山本あゆみ事務局長からは北海道の青年や全司法の組織と活動について講義をしていただき、堀田常任委員からは東北地区の青年についてのお話をいただきました。

さらに今年は新たに模擬折衝を実施&寸劇を復活！

どちらも参加者体験型で、実行委員の司会進行と配役のもと、1テーマにつき1人ずつ参加者にも役を割り振り、模擬折衝や寸劇を体験、解説を聞いてもらいました。

模擬折衝は、相手役が地連の役員の方だったため、高すぎる壁(笑)にタジタジになったり、寸劇は実行委員の演技が迫りすぎて笑いとどよめきが起こったりしましたが、参加者から、ためになった、参考にしたいという意見をいただき、何より楽しかった！と言ってもらえたのが良かったです。

ケーキとお茶でアイデアも出やすい！？
茶話会の様子。



講義とロールプレイングで頑張った後は茶話会で和やかに♪

茶話会は、去年から引き続いてのとりくみですが、今年はテーマを設け、ケーキとお茶でわいわい盛り上がりながら意見交換をしました。春に地連主催で行う予定の友好祭典をテーマに、実現可能かどうかはとりあえず置いておいて、どのようなものがやりたいか意見を出していこう！と、それぞれアイデアを出し合いました。

そして学習会が終わった後は恒例のクリパ！

今年も豪華景品を賭けてのビンゴ大会で白熱しました。ビンゴが出た喜びの声、嘆く野太い叫び声など悲喜こもごもでしたが、宴が終わる頃には皆笑顔で、支部を越えての横のつながりを作ることができたと思います。

来年もまた、楽しく、ためになるウィンタースクールの企画をしていこうと思っていますので、近畿の方はぜひ参加をお願いします！

次号予告～時の窓175号～

今回は引き続き、青年部長会議等の報告(第2弾)です♪